

当院では、下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。

受付番号 【 25-I-09-01 】

研究課題名	中等症胆管炎に対する緊急ドレナージの妥当性
当院の研究責任者 (所属)	氏名 宮原 貢一 所属 内科
本研究の目的 (概要)	急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン 2018(TG18)では、重症胆管炎に対し早期のドレナージを、中等症でも 24 時間以内の緊急ドレナージが推奨されている。しかし、全ての施設で常に緊急対応するのは困難である。特に中等症の症例に関しては、緊急ドレナージを行わなくても胆管炎が改善することをしばしば経験する。 中等症胆管炎における緊急ドレナージの妥当性に関して、すでに判明している臨床データを後方視的に検討した。
調査データの該当期間	2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日
研究の方法 (使用する情報等)	該当期間に胆管炎に対して内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)を行った患者様を対象に、電子カルテから患者様の背景(性別、年齢、身長、体重、基礎疾患、胆管炎への過去の治療歴、血液検査結果)、治療成績(内視鏡治療の成功、30 日後の状態、薬剤投与期間、入院日数、偶発症)の情報を収集しています。 得られた結果は院外での発表及び論文化を行う可能性があることがございます。
試料/他研究機関への提供及び提供方法	他機関との共同研究はありません。
個人情報の取り扱い	<ul style="list-style-type: none">研究用データは匿名化し、研究外用途には使用しません。解析結果は集計値のみ公表し、個人が特定される形で開示しません。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	該当しません
お問い合わせ先	【研究担当者】 氏名 宮原貢一 第一内科 佐賀県唐津市和多田 2430 TEL (0955) 72-5111 FAX (0955) 73-9530
備考	